miratap

キッチン収納

カップボードプラス

取扱説明書（保証書付）　01-COC02T-05

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。

禁止　実行　注意
お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。

⚠ 警告　「死亡または重傷を負うおそれがある」内容

- **分解・改造はしないでください。**
  思わぬ事故の原因になることがあります。
- **電源コンセントの表示容量（ワット）を超える電気製品を使用しないでください。**
  発熱により火災の原因になることがあります。
- **キャビネット内部では、オーブントースターなどの電気製品を使用しないでください。**
  商品の故障や火災の原因になることがあります。
- **組込まれる電気製品・その他機器については、各取扱説明書および本体の表示事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**
  使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

⚠ 注意　「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容

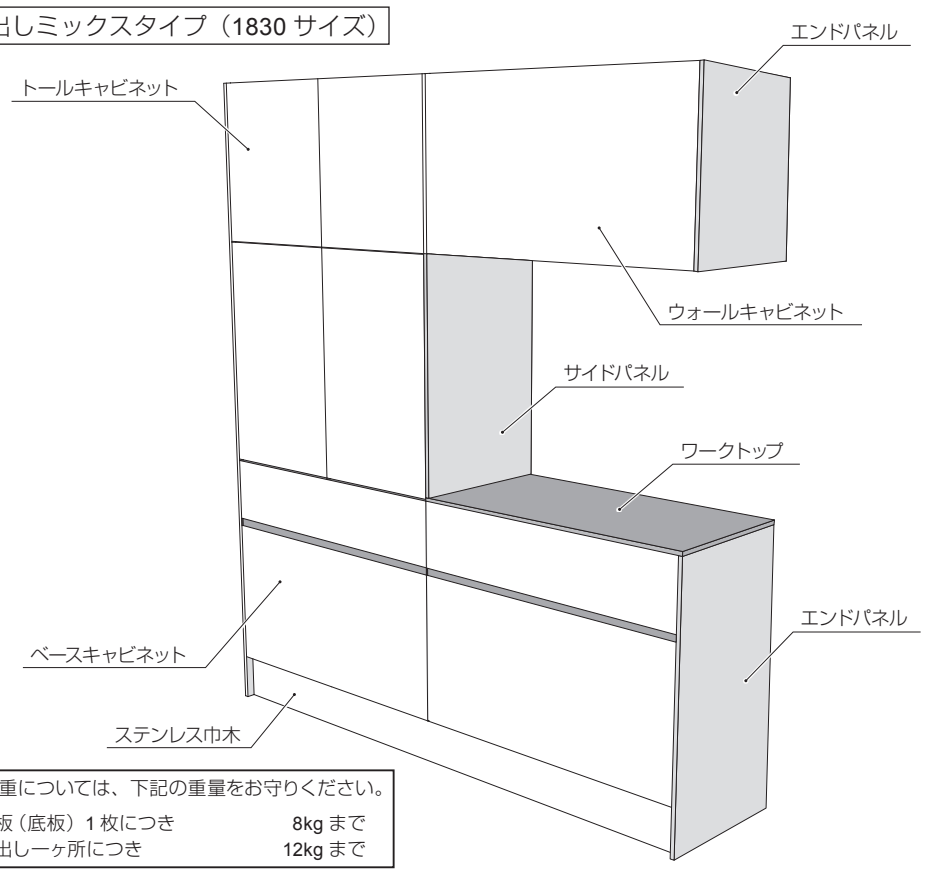
- **扉などに水がかかったり、電気製品の蒸気により結露したときは、すみやかに拭き取ってください。**
  長時間濡れたまま放置すると、ふくれやはがれの原因になることがあります。
- **固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤・ヌメリ取り剤は、使ったり近づけたりしないでください。**
  水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。
- **扉やハンドルにぶら下がったり、大きく開けすぎたりしないでください。**
  破損やケガをするおそれがあります。
- **扉の開閉時、丁番にさわらないでください。**
  ケガをするおそれがあります。特に小さなお子さまには注意してください。
- **扉が傾いたりガタついたときは、丁番のネジを締めなおしてください。**
  破損やケガをするおそれがあります。
- **設置機器のアースは確実に取付けてください。**
  故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

- **扉・引出しの開閉時、手足をぶつけないよう注意してください。**
  ケガをするおそれがあります。
- **棚板や引出しに規定重量以上の物を入れないでください。**
  商品の歪み・破損・落下の原因になることがあります。
- **引出しは一段ずつ開閉し、すべての引出しを引出した状態にしないでください。**
- **引出しには乗らないでください。**
  落下し、ケガをするおそれがあります。
- **キャビネット・ワークトップに頭をぶつけないよう注意してください。**
  ケガをするおそれがあります。
- **棚受け（ダボ）は確実に奥まで差し込んでください。**
  落下し、ケガをするおそれがあります。
- **引出しは中央付近を持って開閉してください。**

1 各部の名称

◎カップボードプラス

引出しミックスタイプ（1830 サイズ）



耐荷重については、下記の重量をお守りください。

・棚板（底板）1 枚につき	8kg まで
・引出し一ヶ所につき	12kg まで

2 お手入れ方法

■ワークトップのお手入れ

《通常のお手入れ》

水を含んだ布またはスポンジで水拭きしたあと、乾いた布でから拭きしてください。
※ 水あかの原因になるため、水滴は残さないようにしてください。

《汚れているとき》

❶ 布またはスポンジに台所用中性洗剤を付けて、汚れを落としてください。
❷ 水を含んだ布で洗剤を拭き取り、乾いた布でから拭きしてください。
※ ひどい汚れや落ちにくい汚れは、台所用液体クレンザーを付けて磨いてください。
その際、強くこするとキズがつくおそれがあります。

- ○ 熱したフライパン・鍋・火のついたタバコなど熱いものを、ワークトップに直接置かないでください。（変色・変形の原因になります）
- ○ 鍋・陶磁器など硬く重いものを、ワークトップに落としたり引きずったりしないでください。（キズ・割れ・へこみがつくおそれがあります）
- ○ 包丁やナイフなどの刃物を、直接ワークトップ上で使用しないでください。（キズがつくおそれがあります）
- ○ ぬれたままの包丁･缶詰などの金属製品を長時間のせたままにしないでください。（サビがうつる『もらいサビ』がでるおそれがあります）
- ○ 金属たわしや粒子の粗い粉末クレンザーなどを使用しないでください。（キズがつくおそれがあります）
- ○ 酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤や漂白剤、ヌメリ取り剤は使用しないでください。（ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因になります）

- ○ 油・煮こぼれ・調味料の汚れは、すぐに水拭きしてください。（サビ・変色の原因になります）
- ○ シンナーやベンジンなどの有機溶剤・塗料・マニキュアの除光液・インク・毛染剤･うがい薬（ヨード系）などが付着したときは、すぐに拭き取ってください。（ワークトップをいためる原因になります）

■キャビネット・扉のお手入れ

《通常のお手入れ》

乾いた布でから拭きしてください。

《汚れているとき》

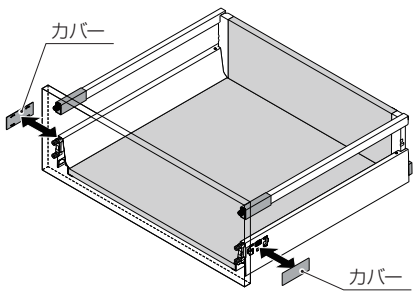
❶ 布またはスポンジに薄めた台所用中性洗剤をつけて、汚れを落としてください。
❷ 水を含んだ布で洗剤を拭き取り、乾いた布でから拭きしてください。
❸ 隅にたまったゴミはブラシで取り除いてください。

- ○ キャビネットや扉に付着した油汚れなどを取除くときは、強くこすらないでください。（キズや光沢変化の原因になります）
- ○ 油・調味料・食品の汚れを放置しないでください。（サビやカビの原因になります）
- ○ キャビネットや扉が水で濡れたときは、すみやかに拭き取ってください。（ふくれやはがれの原因になります）

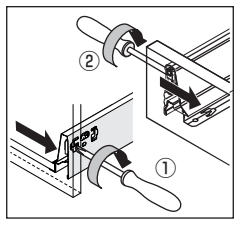
3 各部の調整

《引出しレールの調整》

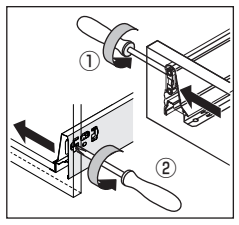
○ 左右調整をする場合は、引出し裏にある引出し前板と底板とを連結しているネジを緩めてから調整してください。
※ 調整後はネジを必ず締め付けてください。
○ 左右調整、上下調整の作業前にはレール横のカバーを外し、作業後にはカバーを取付けてください。



● 左右調整

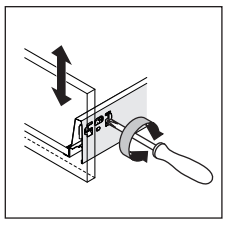


右へ 1mm



左へ 1mm

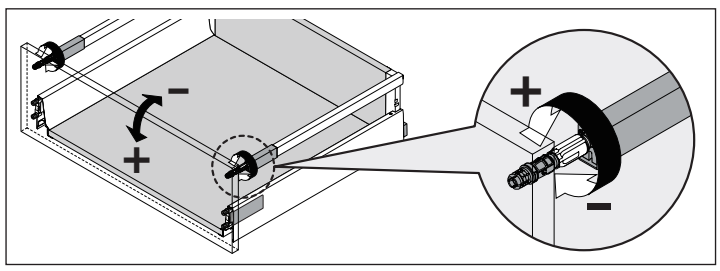
● 上下調整



上下調整 ±2mm

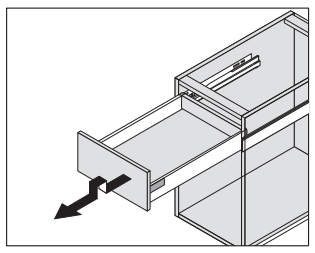
調整ネジ位置

● 前板の傾き調整



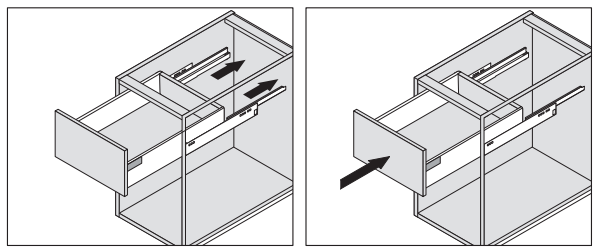
《引出しの外し方・入れ方》

● 引出しの外し方



引出しを全開にし、少し上に持ち上げながら引いてください。

● 引出しの入れ方

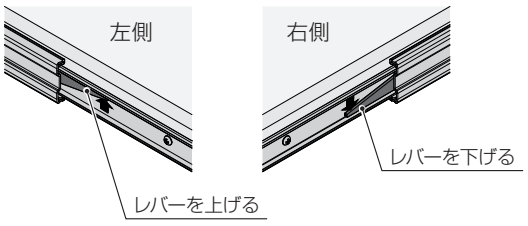


カチャ” という音で引出が正しく入ったかどうか確認できます。

《スライドカウンターの外し方・入れ方》

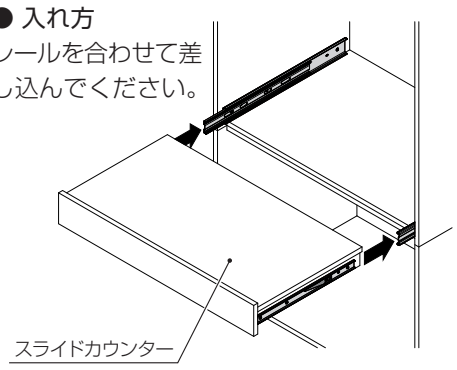
● 外し方

レールの左右にある黒色レバーを、右側はげ、左側は上げながらスライドカウンターを引き抜いてください。



● 入れ方

レールを合わせて差し込んでください。



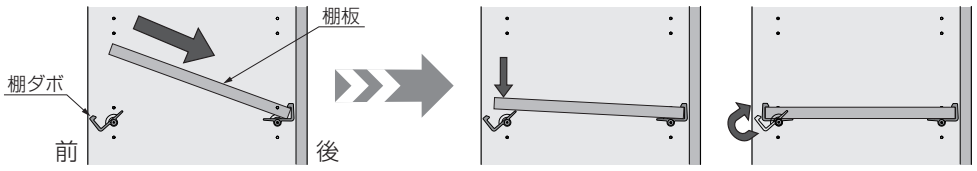
《棚板の取外し・取付け方法》

● 取外し方

① 棚ダボの爪を手前に倒し、棚板を持ち上げてください。
② 棚板を斜め上前方に引き抜いてください。

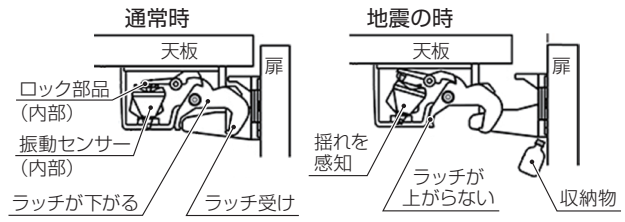
● 取付け方

① あらかじめダボ穴に棚ダボを取付けておき、奥側の棚ダボに棚板を入れてください。
② 上側から棚板をはめ込んでください。



《耐震ラッチ》

揺れを感知すると耐震ラッチが作動し、扉が内側からロックされ被害を最小限に食い止めます。

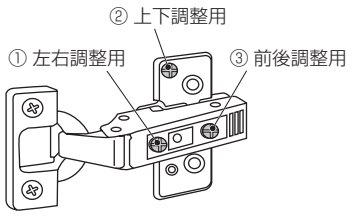


《《扉丁番の調整》

微調整が必要な場合は、丁番のネジ①②③をまわして調整してください。

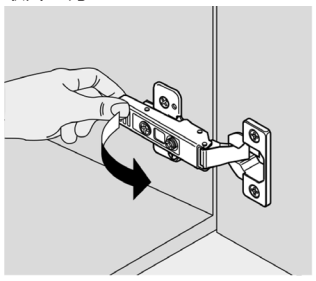
- **左右調整**　：①のネジをまわす
- **上下調整**　：②のネジをまわす
- **前後調整**　：③のネジをまわす

※ ①②③以外のネジはさわらないでください。

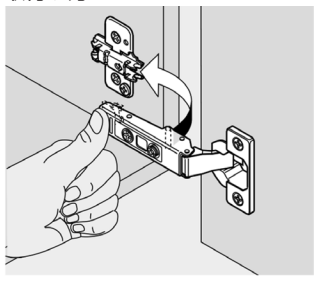


《丁番の取外し・取付け方法》

取外し方



取付け方



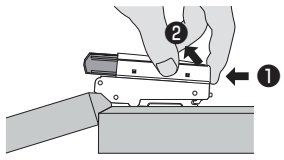
扉を取外す必要がないときは、さわらないでください。

《クリップ式ブルモーションの取外し・取付け方法》

● 取外し方

ブルモーション先端部を上に持ち上げながら手前に引いてください。

※ 必ず作業用手袋を着用してください。

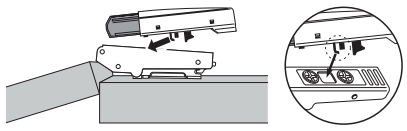


● 取付け方

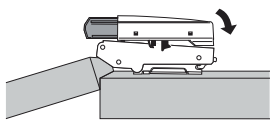
① 茶色の爪を丁番の角穴に入れ、ブルモーション前方を固定し後方を押し込んでください。

※ 無理に押し込むと茶色の爪が変形して丁番に取付けられなくなったり、簡単に外れたりするようになります。絶対に爪を曲げないよう取付けてください。

② 「カチャ」という音を確認して下さい。

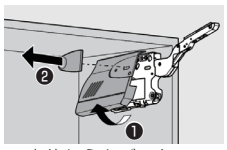


ブルモーション下部の爪を丁番の長方形の穴に当て、手前側（扉側）に少し押してください。



上から少し押すと取付完了です。簡単に外れたりしないことを確認してください。

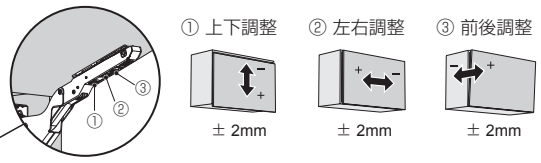
《ウォールキャビネット 跳ね上げ丁番の調整》



本体からカバーを外してください。

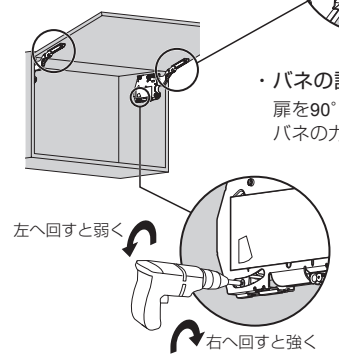
・**扉の調整**

微調整が必要な場合は、跳ね上げ丁番のネジ①②③をまわして調整してください。



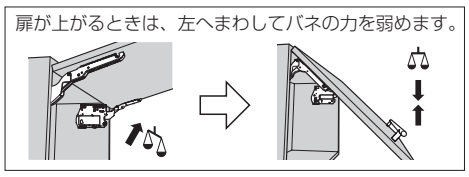
・**バネの調整**（ポジ2ドライバーを必ず使用してください）

扉を90°開いた状態でバランスがとれるように調整してください。
バネの力は調整ネジを右へ回すと強く、左へ回すと弱くなります。



（電動ドライバー）
※ インパクトドライバーは使用しないでください。

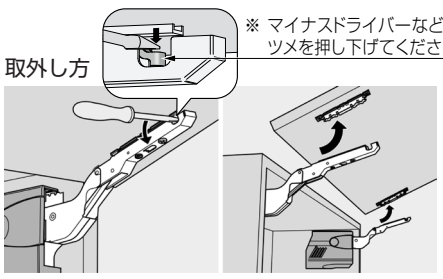
扉が上がるときは、左へまわしてバネの力を弱めます。



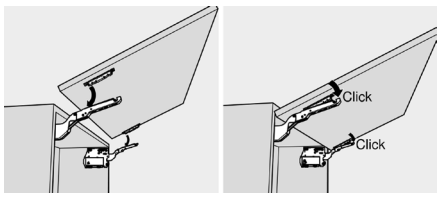
扉が下がるときは、右へまわしてバネの力を強めます。

《扉の取外し・取付け方法》

取外し方



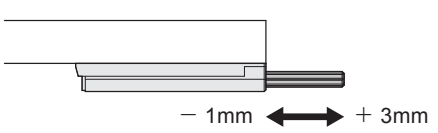
取付け方

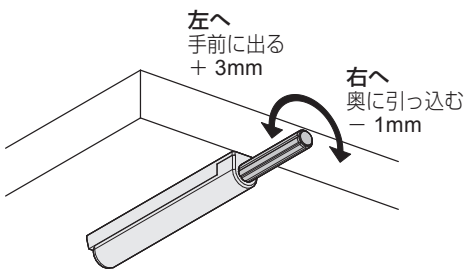


《プッシュラッチの調整》

微調整が必要な場合は、プッシュラッチの先端部を引き出した状態で左右にまわして、飛出し代を調整してください。

- **左へまわす**：飛出し代が大きくなる（＋ 3mm）
- **右へまわす**：飛出し代が小さくなる（－ 1mm）





4 アフターサービス

保証書

品　名	カップボードプラス		お名前　　様
保証期間	お買い上げ日から　**3 年**		
お買い上げ日	年　月　日	お客様	ご住所
工事店	店名 電話		電　話

※上記はお客様でご記入をお願いいたします（サービスを依頼される際にお役に立ちます）

1. 正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無償にて修理または部品を送付いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合は有償扱いとなります。
   ア）使用上の誤りおよび不当な修理や設置による故障および損傷
   イ）正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障および損傷
   ウ）弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障および損傷
   エ）弊社以外の組立設置において、組立設置資料どおりに取付けを行わなかった場合や、分解・改造などに起因する不具合
   オ）設置床面の凹凸に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の丁番調整など）
   カ）本来の目的以外の用途や一般家庭以外（例：車両・船舶への搭載、業務用など）に使用した場合の故障
   キ）お買い上げ後の取付場所の移動による故障および損傷
   ク）天災地変など不可抗力による故障および損傷
   ケ）電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および外部ノイズなどに起因する不具合
   コ）消耗部品（照明の管球・グローランプ・パッキン・カートリッジなど）の劣化に伴う故障および損傷
   サ）建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など商品本体以外の不具合に起因する商品の不具合および表面仕上げの色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合
   シ）砂やゴミ、給水・給湯配管のサビなど、異物流入および水あかの固着に起因する不具合
   ス）海岸付近や温泉地など、地域における腐食性の空気環境・公害に起因する不具合
   セ）温泉水や井戸水など、水道法に定められた飲料水の水素基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合
   ソ）汚れやメッキ部品のサビ・カビなど、通常のお手入れ不足による不具合
   タ）ねずみ・昆虫など動物の行為に起因する不具合
   チ）凍結による故障および損傷
   ツ）材料の性質上生じるもの（木・石など自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った商品の微妙な色目や表面状態のばらつきなど）
   テ）タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤・塩素系洗剤・強酸・強アルカリなど）の使用により発生した損傷
   ト）硫黄やアルカリ分を含む入浴剤による損傷
   ナ）建物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの
   ニ）仕上げキズなどで引き渡し時にお申し出がなかったもの
   ヌ）保証書の提示が無い場合
   ネ）保証書にご購入者様情報やお買い上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句が書き替えられた場合
   ノ）離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

Sample

廃棄処分について

廃棄の処分の際は、必ず専門業者に依頼してください。

ホルムアルデヒド発散区分

1	商品名	システムキッチン	6	ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	PB　F☆☆☆☆ MDF　F☆☆☆☆ 合板　F☆☆☆☆ 接着剤　F☆☆☆☆
2	製造企業名	株式会社 ミラタップ			
3	ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ、下地部分共に F☆☆☆☆			
4	表示ルール	「住宅部品表示　ガイドライン」			
5	製造番号および年月日	キャビネット本体に貼付の検査証により ご確認ください。			

miratap
株式会社 ミラタップ　**miratap inc.**
●お客様相談センター　受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。
https://www.miratap.co.jp
TEL：**0120-468-838**　FAX：0120-382-096